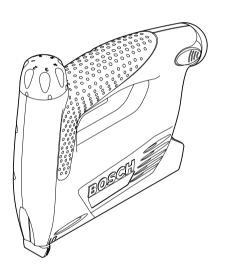
BOSCH

DIY電動工具

バッテリータッカー

PTK 3.6V型



このたびは、弊社バッテリータッカーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。 わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

取

扱

説

明

書

目 次

●安全	上のご注意
	警告表示の区分
	バッテリー工具全般についての注意事項2
	バッテリータッカーについての注意事項8
U H	^ト イクルのために
	電動工具本体の回収にご協力ください10
	バッテリーの回収にご協力ください10
- I #-	
● 本裏	場品について
	用 途11
	各部の名称11
	仕 様12
	標準付属品13
●使い	、 方
	バッテリーを準備する14
	作業前の準備をする16
	作業する
●困っ	ったときは
	故障かな?と思ったら24
	修理を依頼するときは25
▲ 松王	- - -入れと保管
40.1	- 入れて 休官 - クリーニング26
	保 管
	м в20
●付	録
	別売アクセサリー27

ご安全 注意の

の た め に

つ い て

使い

方困ったときは

保手入れと

付

録

安全上のご注意

ご全上の

- ◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご 注意』を必ず守ってください。
- ◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示 に従って正しく使用してください。
- ◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管 してください。
- ◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は <u>▲警告</u> と <u>▲注意</u> に区分していますが、それぞれ次の 意味を表わします。

<u>♠</u>警告

◆ 誤った取り扱いをしたとき、使用者が死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容。

҈҈注意

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 <u>A注意</u> に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。 今回お買い求めいただいたバッテリータッカーには、当てはまらない項目も含まれています。

♪ 警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

全 注 上 意の

2. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- ◆ 温度が0℃未満、又は温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでく ださい。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器 を充電中、布などで覆わないでください。
- ◆ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



4. 感電に注意してください。

◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、 雨中で使用したり、湿った、又はぬれた 場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。





6. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

- 7. 防音保護具を着用してください。
 - ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を 着用してください。
- 8. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



- 9. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリー を本体から抜いてください。
 - ◆ 使用しない、又は修理する場合。
 - ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ◆ その他危険が予想される場合。
- 10. 不意な始動は避けてください。
 - ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ◆ バッテリーをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属 品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
- 12. バッテリーを火中に投入しないでください。



- 13. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、 医師の治療を受けてください。
- 14. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでくだ さい。

♠ 注 意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



ご注意

- 2. 子供を近づけないでください。
 - ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保 管してください。
 - ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。
- 4. 無理して使用しないでください。
 - ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで 作業してください。
 - ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。
 - ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行った業には使用しないでください。
 - ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
- 6. きちんとした服装で作業してください。
 - ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部 に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでくださ い。
 - ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのつい た履物の使用をお勧めします。
 - ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの 販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してくだ さい。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には 交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから 抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブル の延長コードを使用してください。

◆ バッテリー工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がない か十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を 発揮するか確認してください。
 - を **(**)
- ◆ 可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、 取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に 異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を 受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に 従ってください。
 - 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、 十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上の

バッテリータッカーについての注意事項

ご全上の

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。 ここでは、バッテリータッカーをお使いになるうえで、さらに守っていただき たい注意事項についてご説明します。

警告

- 1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、バッテリータッカー本体に支障をき たすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
- 2. 使用中は、ヘッド部に手や顔などを近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
- 3. 使用中は、ヘッドを人に向けないでください。
 - ◆ 誤って発射したとき、事故の原因になります。
- 4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
- 5. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に 使用しないでください。
 - ◆ 発煙・発火の原因になります。
- 6. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちに スイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、又は ボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼して ください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

- 7. 電気配線を固定するためには、使用しないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。
- 8. 壁板や天井板の貼り付けには、使用しないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。

ご全上の

<u>・</u>注 意

- 1. 使用するステープルおよびネイルは、取扱説明書に指定して あるもの装てんしてください。
- 2. ステープルやネイルは、取扱説明書に従ってセットしてくだ さい。
- 3. 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れのある手袋をしないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
- 4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してくだ さい。
 - ◆ 材料やバッテリータッカー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった 電動工具本体を処分するときは、お買い求め のリになった弊社電動工具取扱販売店にご相談く たサださい。

めっ 資源保護・環境保護のため、弊社の推進する にル リサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。

> 電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の 製品に限らせていただきます。



バッテリーの回収にご協力ください

このバッテリー工具は、ニカドバッテリーを使用しています。ニカドバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みのニカドバッテリーは、バッテリー工具本体から取り外し、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店へお持ちください。ショート防止のため、バッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。



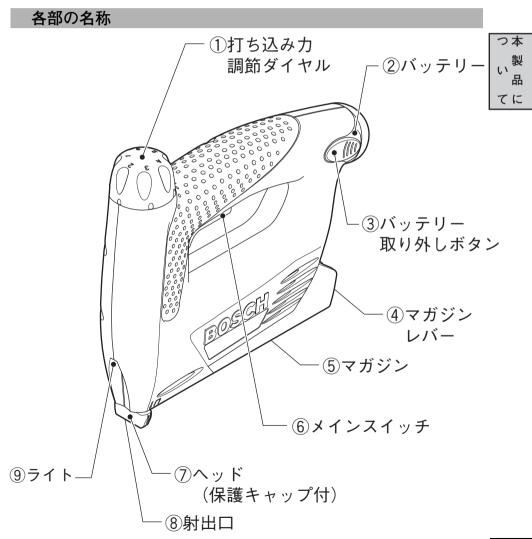
Ni-Cd

ニカド バッテリーは リサイクルへ

本製品について

用途

- ◆ 紙、布、革、断熱材、防湿シートなどの木材などへの止め作業
- ※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。業務(建築作業等)で頻繁に使用される場合、当社「プロ用」製品のご使用をお薦めします。



仕 様

本体

型 番	PTK 3.6V
定格電圧	DC 3.6 V
打擊数(最大)	30 (回/分)
使用ステープル幅	11.4 mm
使用ステープル長さ	6/8/10/12/14 mm
使用ネイル長さ	14 mm
ステープル/ネイル装てん数(最大)	ステープル100本/ネイル50本
質 量 (バッテリー含む)	1.2 kg

つ本製品で

バッテリー

品番	2 607 335 790
電圧	DC 3.6 V
	1.0Ah
充電時間(空→フル充電)	約5時間

上記表の充電時間は、最適条件での充電時間です。外気温、バッテリーの温度や 状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

標準付属品



キャリングケース

品番:1 605 438 137



バッテリー

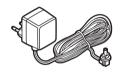
品番: 2 607 335 790

本製品に



充電器

品番:1 609 203 L94



充電用ACアダプター

品番:2 607 225 211



ステープル 1000本

 $(11.4 \times 8 \text{ mm})$

品番:1 609 200 365

◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

バッテリーを取り外す

「バッテリー取り外しボタン③」を両 _{③バッテリー} 側から押しながら、バッテリー②を抜 取り外しボタン き取ります。

ίJ

方

点検する

- バッテリー②は弊社指定のものか?
- バッテリー②から液漏れしていないか?
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていた りしていないか?
- バッテリー②は十分に充電されていて、消耗 していないか?



l,

方

🌒 充電する

⚠ 警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー②を充電してください。
- ◆ バッテリー②が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。
- 1. 充電用アダプター(標準付属品)の プラグを充電器のソケットに差し込 みます。
- 充電用アダプターの電源プラグを電 バッテリー 源コンセントに差し込みます。 充電ランプ



②バッテリー

3. 充電器にバッテリー②を差し込みます。

バッテリー②を差し込むと、バッテリー充電ランプが赤色に点灯します。

○ 充電の際は、バッテリー②は使い切ってから充電することをお勧めします。

- 4. 充電器からバッテリー②を取り外します。 充電が完了しても、バッテリー充電ランプは消灯しません。 充電開始から約5時間経過したところで、充電器からバッテリー②を取り外してください。
- 5. 充電用アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。
- 6. 充電用アダプターのプラグを充電器のソケットから抜きます。
- 新品のバッテリー②や長期間使用していなかったバッテリーは、1回の充電でフル充電されないことがあります。バッテリー本来の能力を発揮させるためには、5~6回程度の放電・充電の繰り返しが必要な場合があります。時には内部の材質の化学変化で不活性となっているため倍程度の放電・充電が必要な場合もあります。

⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、バッテリー②をバッテリータッカー本体から取り外してください。

● 先端工具を選ぶ

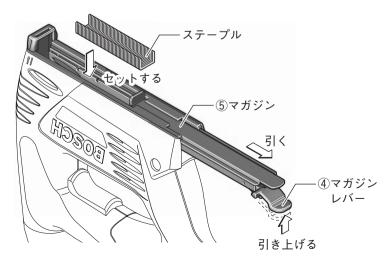
材料の材質と厚みに合ったステープルまたはネイルを選んでください。 硬い材料の場合、ネイルや長めのステープルは使用できないことがあり ます。

⚠注意

◆ ステープルやネイルは、ボッシュ純正品をご使用ください。タッカー本体の各部や打ち込み力調節ダイヤルの設定は、ボッシュ純正のステープルやネイルに適合しています。

ステープルをセットする

- 1. 図のように機械を裏返し、射出口を上に向けます。
- 2. マガジンレバー④を引き上げて保持し、マガジン⑤をストッパーに当たるまで引きます。
- 3. ステープルを図の向きにセットします。



使い

方

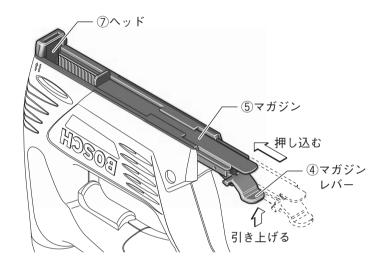
使い

方

4. マガジンレバー④を引き上げて保持し、マガジン⑤がヘッド⑦に当たるまで押し込みます。

マガジンレバー④を放し、軽く引いてマガジン⑤が確実に閉められているか確認します。

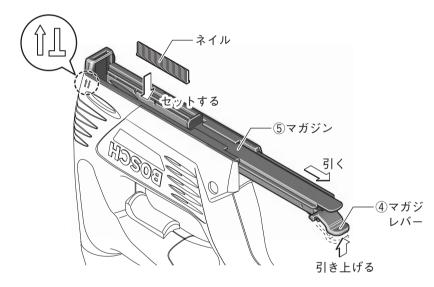
マガジン⑤は確実に押し込んでください。 マガジン⑤が開いていると、ステープルが外れたりします。



🔵 ネイルをセットする

- 1. 図のように機械を裏返し、射出口を上に向けます。
- 2. マガジンレバー④を引き上げて保持し、マガジン⑤をストッパーに当たるまで引きます。
- 3. ネイルを図の向きにセットします。 ネイルは、タッカー本体の"↑」"マークがある側にセットしてくだ さい。

また、セットするときは機械を少し傾け、ネイルをマガジン⑤の側面 に立てかけるようにしてください。



使い方

4. マガジンレバー④を引き上げて保持し、マガジン⑤がヘッド⑦に当たるまで押し込みます。

マガジンレバー④を放し、軽く引いてマガジン⑤が確実に閉められているか確認します。

マガジン⑤は確実に押し込んでください。 マガジン⑤が開いていると、ネイルが外れたりします。



作業する

⚠注意

- ◆ ボッシュ純正ステープルまたはネイル以外は使用しないでください。
- ◆ 壁板や天板を固定する目的では使用しないでください。
- ◆ 打撃部の消耗を防ぐため、空打ちはしないでください。

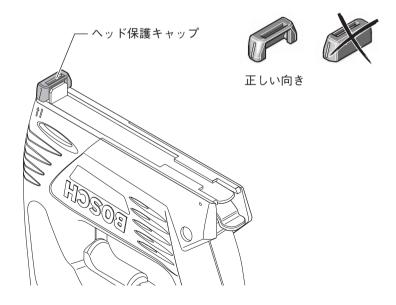
1 材料を固定する

2 ヘッド保護キャップを取り外す・取り付ける

壁際へのステープルまたはネイル打ち作業をするときは、ヘッド保護キャップを取り外してください。

フォイル材など傷つきやすい材料で作業するときは、ヘッド⑦にヘッド 保護キャップを取り付けてください。

(で) ヘッド保護キャップは図の向きで取り付けてください。



使

い 方

方

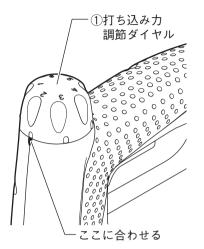
3 打ち込み力を調節する

「打ち込み力調節ダイヤル①」を回して、 打ち込み力を調節します。

打ち込み力はステープルやネイルの長さ、 材料によって調節します。

ダイヤルの数字は、本体前面の突起に合 わせます。

ダイヤルは必ず数字を合わせてください。中間部分で使用すると故障の原因になります。



「打ち込み力調節ダイヤル①」の数字が大きくなるほど、打ち込み力が強くなります。

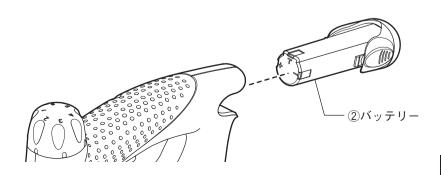
- "1" 打ち込み力が弱い
- "6" 打ち込み力が強い

4)バッテリータッカー本体に、バッテリー②を取り付ける

図の向き(平らな面が上)でバッテリーを挿入してください。 バッテリー②を、バッテリータッカー本体のバッテリー差し込み口に、 カチッと音がするまで押し込みます。

<u>⚠</u>注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認して ください。



5 試し打ちをする

- 1. ヘッド⑦を垂直に材料に当て、ヘッド⑦が一段下がるまで押し込みます。
 - (でする) へッドのには "安全ロック機構" が付いており、ヘッドのを押し込まないと「メインスイッチ⑥」を引き込んでもステープルやネイルが打ち込めないようになっています。
- 2. 「メインスイッチ⑥ | を引き込みます。
 - 「メインスイッチ⑥」を軽く引くと、ライトが点灯します。 暗い場所での作業に便利です。
- 3. バチンと音がしたら「メインスイッチ⑥」を離します。
- 4. 打ち込み力が最適か確認します。 打ち込み力の調節が必要な場合は、バッテリータッカー本体を材料から離し、「打ち込み力調節ダイヤル①」を回して調整してください。

6 作業する

- 1. ヘッド⑦を垂直に材料に当て、ヘッド⑦が一段下がるまで押し込みます。
 - (でする) へッドのには "安全ロック機構" が付いており、ヘッドのを押し込まないと「メインスイッチ⑥」を引き込んでもステープルやネイルが打ち込めないようになっています。
- 2. 「メインスイッチ⑥ | を引き込みます。
 - 「メインスイッチ⑥」を軽く引くと、ライトが点灯します。 暗い場所での作業に便利です。
- 3. バチンと音がしたら「メインスイッチ⑥」を離します。

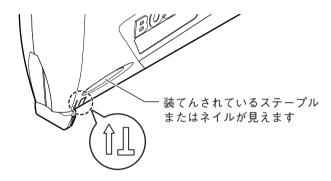
方

ステープルまたはネイルの残量は、マガジン⑤を閉じたままで確認する ことができます。

残量が少なくなってきたら、ステープルまたはネイルを補充してください。

ステープルの残量は左右どちら側からでも確認できますが、ネイルは "介」"マーク側でしか確認できません。

残量が少なくなると、ステープルまたはネイルがきちんと打ち込めなくことがあります。



7 作業を終了する

作業終了後は、テンションスプリングを緩めるため、「打ち込み力調節ダイヤル①」を"1"に合わせてください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

<u> </u>		
症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑥」を	ヘッド⑦が押し込まれて	ヘッド⑦を材料にしっか
引き込んでも打ち込めな	いない	り押し当ててから「メイ
(1)		ンスイッチ⑥」を引き込
		đ;
	┃ ┃ バッテリー②が消耗して	バッテリー②を充電する
	いる	
	 バッテリー②と本体接点	ゴミた取口除く
	部にゴミが付着している	コーで取り除へ
	一部にコミが別有している	
		#CL / \ \\\ = \\ @ # \\
		新しいバッテリー②を購
	が来ている	入する
ステープルまたはネイル	ステープルまたはネイル	ステープルまたはネイル
が最後まで打ち込めない	の残量が少なくなってい	をマガジン⑤に補充する
	る	
大雨! ても コル大雨!		#
1 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	バッテリーが長期間使用	
ない。または、フル充電		
しても、使用時間が短い	直後である	を活性化する
		(使い切ってから充電す
		る)
	バッテリーの寿命が尽き	新しいバッテリー②を購
	た	入する

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い 求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねくだ さい。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具 サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱 説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具 合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店また はボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。

弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご 使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめ ご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 🔯 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00

*電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、 TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道

〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33 TEL 011-875-2388 FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39 ゼクセルロジテック内 TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター两日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡親宮町的野741-1 TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

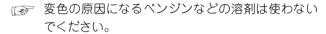
お手入れと保管

≜警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーをバッテリータッカー本体から取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

- ヘッドやマガジン内部などに付いたゴミ、ホコリを取り除く
- ●乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

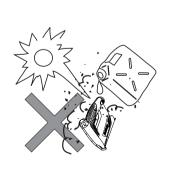




保管

- - マガジン⑤から残ったステープルまたは ネイルを取り出す。
 - バッテリー②はフル充電してから保管する。
 - 6ヶ月に1度くらいの頻度で充電する。
 - 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
 - 風雨にさらされたり、湿度の高いところ に置かない。
 - ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
 - 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、 バッテリー②は50℃以上になるところに置かない。



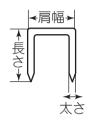


付録

別売アクセサリー

ステープル(肩幅11.4mm・太さ0.74mm)1000本入り

長さ	番品
6mm	1 609 200 326
8mm	1 609 200 365
10mm	1 609 200 366
12mm	1 609 200 367
14mm	1 609 200 368



ネイル(肩幅1.8mm・長さ14mm)1000本入り

品番: 1 609 200 393



MEMO

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- ●本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- ●製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: http://www.bosch.co.jp 〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

<u>oo</u> 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

*電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの ご利用はできませんのでご了承ください。